

GREEN RANGER NEWS

2026 年 7 月号 Vol.380



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下101 番地 1
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

7 月に入り、大分暑くなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。昨日、何気なく小屋を見ていた時のことです。軒下に見慣れない物体がぶら下がっているのです。それは造形物と言ってもいいような形をしてしていました。(写真下) 野鳥の巣だとしたらどんな鳥だろう??



軒下から Google レンズで調べるとコガタスズメバチという蜂の巣とわかりました。名前はコガタがつくので小さな蜂かと思いきや、体長数 cm もある毒性の強い大きな蜂だそうです。これから先、どのように変化するのか見届けたいと思ったのですが、過去にキイロスズメバチに刺された経験のある身としては、今度刺されるとアナフィラキシーショックも心配され、背に腹は代えられない思いで駆除する方向で考えています。

前回の 5 月号(vol.379)は 5 月 24 日と 5 月 26 日の活動報告でしたが、今回は 7 月号(vol.380)として 6 月 14 日と 6 月 28 日の活動報告を掲載することにしました。

●6月14日(日) 枝打ち、自然観察、フキ採り

少し遅れて作業小屋に到着すると既に会員が出発した後で、私は一人自動カメラの準備に取り掛かりました。最近電池の消耗による画像不能が増えてきており、対策として容量の大きな単1の外部電源を購入したので、今日はその設置作業を水場で実施しました。現場までの往復も含めて四釜さんに同行して頂き、クマとの遭遇除去ツールを使って頂いたので安心して作業を実施することができました。有難うございました。フキ採りについては皆さん十分に採れたようで私も頂きました。皆さん、お疲れ様でした。(参加者) 6名

オニアザミ	ガマズミ	サンショウ	ノコギリソウ
ヤマグワ	ヤマボウシ	ブナ: アナグマの森	キショウブ: リスの森

● 6月28日（日）枝打ち、自然観察、フキ採り

今日の作業の中心は、リスの森で倒れた大木、ドロヤナギの切断でした。担当者はチェーンソーの燃料とオイルを準備してアナグマの森に出発し、そこで自然観察及び自動カメラの設定を行い、リスの森に向かいました。混交林で自動カメラの設定を行った後、奥へ進むと途中で大きなクマの糞に出会いました。大きさから成獣のものと思われ、形もくずれず、つやもあったので昨日から今朝にかけて排便された模様です。糞の中を調べると赤いヤマグワの実が確認でき、全体に渡る黄土色の小さな粒はヤマグワの種と思われます。目的地に着くとドロヤナギの大木が斜めになって散策路をふさいでいました。早速菊地さんが時間を掛けて切断したので、その後の作業が楽になることでしょう。このドロヤナギは2020年4月12日の計測データによると樹高：13.0m、胸高外周：72cmと記されていますが、それから6年経過しているののでかなりの大木でした。ちなみに、この木は2016年4月9日にマイツリー登録され、2021年4月11日に5年間の登録期間が終了しておりますので、自然災害発生による新たなマイツリーの選択や今回の倒木事象の報告は致しませんのでご了承願います。作業終了後、作業小屋基礎部分に空いた穴の原因を調べる為に、物置小屋の右側面に自動カメラを設置しました。どんな動物が写っているのか、7月26日の例会が今から楽しみです。（参加者）3名

			
作業小屋基礎部分に空いた穴	クマの糞：赤いヤマグワの実が見える	ヤマグワの実	ミツバウツギの果実
			
倒れたドロヤナギ	ドロヤナギ切断-1	ドロヤナギ切断-2	ドロヤナギの根元

今後の予定

【荒浜海岸林】日時：7月12日（日）10:00

場所：海岸公園センターハウス前

内容：草刈り、クズの処理、不条枝切り、定点撮影

【例会】日時：7月26日（日）10:00

場所：作業小屋

内容：枝打ち、自然観察

【例会】日時：8月9日（日）10:00

場所：作業小屋

内容：枝打ち、自然観察